



あ
あ

り
ま
せ
ん
!

ち
ゆ
ん
で
は



私 魂魄妖夢はみよんな事から
人里の少年とお付き合いまする事と
相成りました……



幽々子様 単に
私の反応見て遊んでる
だけなんだろうなあ……

先日唐突に告白されてしまい
どう断れば相手を傷付けないか
幽々子様に相談したところ……

しかしまあ……なんと
この少年には少し……いえ
かなり問題のある子でして
何が問題かという……

おねえさーん♡

あら
面白そうじゃない せつかく
だし付き合っちゃいなさいよ♡
じゃあ今からその子にOKの
返事をしてきなさい
いいわね 今すぐよ♡

はあ!?!

えっ!?!

むう…

このように幽々子様に
命じられて恋人にならざるを
得なくなりました

ハッ



とんでもない
ト変態だと言う事です

こんにちわ

にひひっお姉さんの
おっぱい相変わらず
でっかくておっもお♡

んんん

んん

ヤメッ

もちもち
ぷにぷにな弾力で
気持ちいい

ぷりん

ぎゅむっ♡

ぐい ←

んんん

やめんか!

ひやあっ!

ごめんなさい
お姉さんに会えて嬉しくて
つい飛びついちゃいました

よく言いますね
そうやっていつもセクハラ
するくせに勝手に人の胸に
触るの止めてくれませんか?
私だって仕舞いには
怒りますよ?

ぶん



まあまあ そんな
仏頂面しないでデートを
楽しみましょう♡

ひゃんっ!!?

だからセクハラ
しないでくださいっ!

おっぱいじゃなくて
お尻だもん

子供みたいなこと
言うなーっ!

子供だもんっ

サワッ

おにゃ

で一体どこへ
向かっているんですか?

もうちょっとです

なんだトイレですか
そんなのお出かけ前に
行っておいてください

やれやれ

まあ私は外で
待ってますから
どうぞごゆっくり

あれ?

かわや

んんっ
厠?

ちよっ!!
なんで私まで!?

ド
ド
ド

引っ張らないで下さい
こらっ外に出してっ!

ごめんなさい 妖夢お姉さん♡
ほら ボクって子供だからお小遣いも
全然ないし〜二人つきりに
なれる場所なんて廁の中くらいしか
ないんですよ♡
我慢してくださいね♡

狭いし薄暗いし
ちよつと臭うし

ドキドキ

いやいや……
二人つきりになるだけなら
いくらであるでしょう

このところが
デートですかっ！

神社の境内とか綺麗な川の畔
とかでいいじゃないですかっ

えーそれだと
困りますよ
だってデート中
におねえさんの〜

ぷるんっ

この大きな
おっぱいとかあ

にんん

ムキッ
ムキッ

ぷりんぷりんな巨尻とか
見せつけられちゃったら……

その場でお姉さんと
恋人としての営みをせずには
いられなくなっちゃいますもの

ボクはお外でも全然構いませんけど
人通りのある場所で青姦になったら
お姉さんが困るでしょう？
これでも気遣って廁を選んで
あげたんですから感謝してください♪

だまっ!

相変わらず盛った小猿ですね
勝手に発情して
抱き付かないでくださいっ!

んや

どこを摘まんて
いるんですかっ

ぬんっ

ぎゅっ

ぎゅっ

盛っちゃうのも
お姉さんを愛してる
証拠ですよ♡

今だってほおら♡

文句ばっかりのお口は
チューで塞いじゃえ♡

ぎゅっ ちゅっ

ちゅっんっ!!

お姉さんとデートの日は
朝からずっと勃起しっぱなしで
おちんちんが痛いくらいに
腫れ上がっちゃうんですから♡

ムキムキ♡

はあはあ……
早くお姉さんと交尾したい♡
お姉さんのオマンコでボクの
デカチンポ シコシコしたい♡
今日は何十回射精出来るかなあ♡

ボクの準備はOKですよ
お姉さんもスカート捲って
しゃがんで下さい
勿論おまんこ見せてね♡

何でそう
なるんですか!
ここ便器だし…

だったら恥ずかしく
ないでしょう?
てゆーかただでさえ
狭いのお姉さんが
ムチムチ過ぎて♡
ケツもおっぱいも
バカデカで邪魔
なんですよ♡
こっちの迷惑考えて
しゃがんで下さい

ムカツ

それに立ったままだと
便器の穴に落っこち
ちゃいますよ?



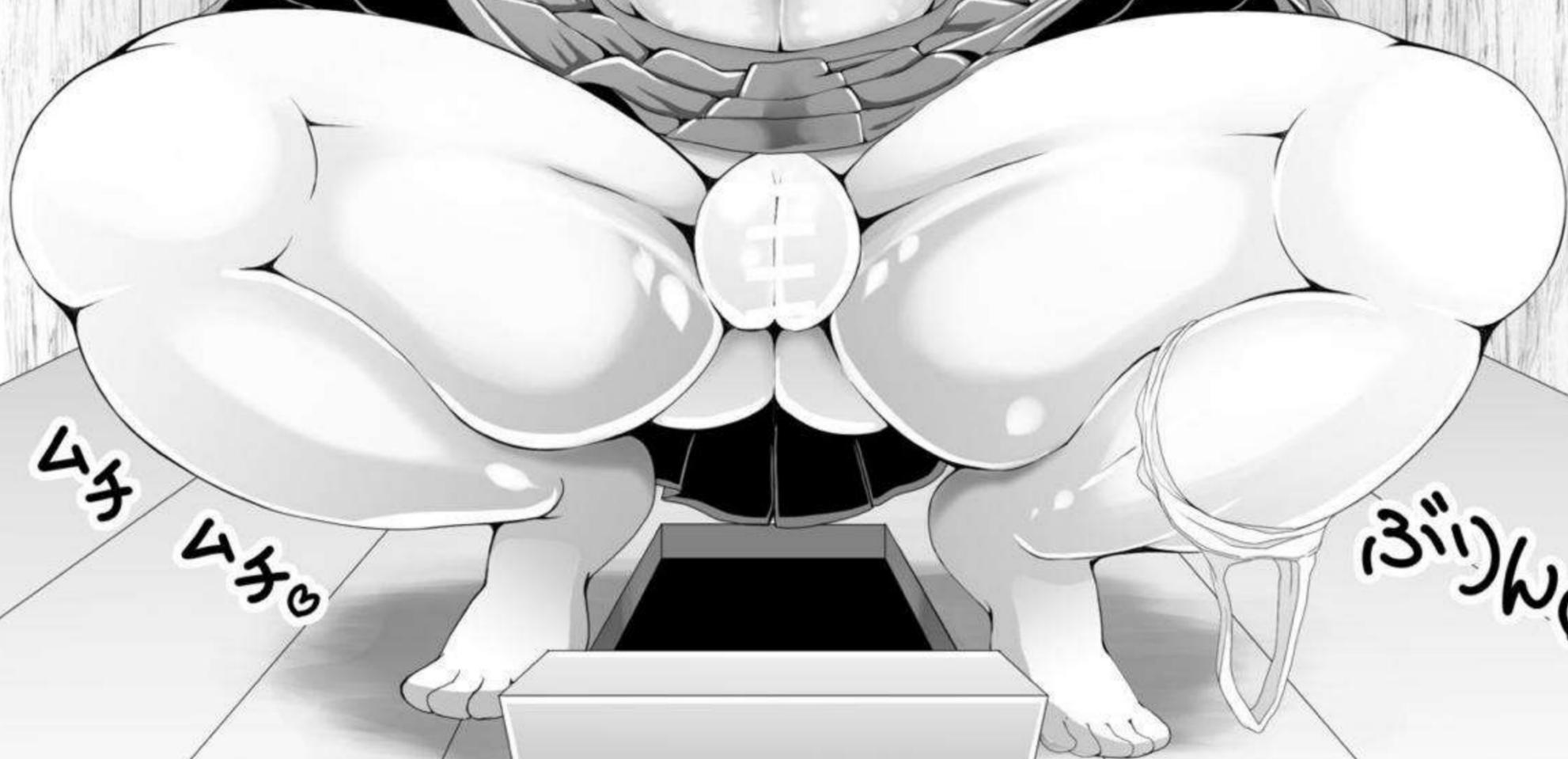
ふーっ

ふーっ

こいつ……
わかりましたよっ!

ぐはぁ♡

ほらっこうすれば
満足ですか??
このクソエロガキ!



ムチ

ムチ♡

(づい)ん♡



なんですか?
苦しいから
嘔みちぎって
欲しいんですか?

びくん
びくん



うるさいっ
ケダモノめっ!

にやはっ♡もう大満足♡
お姉さんのエロ躊躇でチンポが
ドクンドクンッ♡って
苦しいくらい脈打ってますよお
ほら見て見て♡ おチンポが
お姉さんのこと大好きって言うてる♡

じりじり...



いやんっ怖いこと
言わないで下さいよ
恋人のチンポは
心を込めて
唇押しつけてえ

んんっ!!



愛のある
ディーピキスを
してください♡

グッ!?

グッ!



な、なんですかコレ
相変わらずの
化物っぶり……

本当に
人間ですか?!

んんっ!!

妖夢お姉さんと
ボクのおチンポでディープキス
とっても気持ちいいです♡
もっといっぱい音を立てて
チンポと愛し合ってください♡

んんっ……

ぢゅー

ぐんっ

この子は好き勝手な
事をして私をなんだと
思っているんですかつ
こんな大きなモノを相手
する身にもなって下さい……

ぢゅ

ぢゅ

ビク

ビク

あんっ♡
鈴口まで舌先
食い込ませて♡

お姉さんったら
おチンポ
好きすぎですよ♡

ストローみたい
にぢゅーぢゅーっ♡
吸っちゃって
そんなにボクのチンポ汁が
美味しいんですか♡

うるさいなあ！自分で
無理矢理押し込んで
きたくせにっ！

あ

アッ

アッ

ぢゅ

ぢゅ

ぢゅ

ぢゅ

おほ

ぢゅ

ぢゅん

（ぶりんっ♡

まったくもう……
でもこれだけ射精
すればいくらこの子の
おちんちんでも少しは
大人しくなりますよね？
多分……きつと……

こんな変態との
デートなんて
さっさと終わりに……

ハァ

ブルルル

っ！?

分かってるなら
聞くなっ！

うそつきー
おしっこしたい
んでしよう？
身体がブルルッて
震えてましたもの♡
でしょ？でしょ？

あれ？どうしました
お姉さん様子が
おかしいですよ？

なんんでも
ありません

この子は
本当に……



ひやうやめてっ
もうおちんちんで
叩かないで下さいっ

うっ...

分かりましたから
おしっこするところ
見ていいですから
おチンポ大人しくして...

のしっい...
トロ*



本当ですかっ 嬉しい♡
お姉さんの放尿姿を間近で
見学できるなんて♪
言っておきますけど隠しちゃ
ダメですよ？
よく見えるように足を大きく
広げてお尻をこっちに上げて
おしっこするんですよ？

もう言う通りにしますよ
だから少し離れて下さい
ひつつかれたら出来ません

はっいじゃあ
ボクは後ろに控えていますから
遠慮なくそのデカ尻を
突き出してくださいな♡

おしっこなんか見て
何が楽しいのやら...

ニヤニヤ

これで見えますか？
あまり覗き込まないで下さいよ
本当に恥ずかしいんですからね

うう…
この体勢 お尻の穴まで
見えちゃってるかも……

ぶるる..

ムチ
ムチ

パリパリ

おん
おん

ん♡

んんん

びりん

うっはあ♡
お姉さんのケツでかつ♡
アナルまで丸見えですよ

もっともっと
見せて下さい
お尻突き出して
プリップリッて
揺すって下さいよ♡

うろ…やっぱり
丸見えだった…

ぷり ぷり

ワキ
ワキ

ぐん

調子に乗らないで下さいっ！
確かに見せることは許可
しましたけど…
それ以上命令される
謂われはありません！

ばち

いんちきっ！

ん！！

ひやひやっ！

んんん

あなたはそこで
黙って見てなさいっ！

ムッ…

びくっ

……



お姉さんはボクの
恋人でしよう？

つまりボクの
所有物という
ことですよ

あなたはボクの
チンポに媚びる
事だけを考えて
いればいいんです

あんまり口答え
するとお仕置き
しちやいますよ？

すぱん！
すぱん！

生意気な事
言わないでください
気分良くなってるのに

だん

わかったら
さっさと漏らせっ！

ダメっおしっこ
我慢できなく……
ひやつあひいっ！！

びん

チュロロ……

あ
あ
あ
あ
あ

か
か
か

か
か
か

び
び
び

び
び
び

ぽ
ぽ
ぽ

び
び
び

お姉さんのおしっこも
止まっちゃい
ましたねえにひひっ
とつても素敵な
放尿ショーでしたよ♡

もう腰止めてっ
あんっ!

ぷるっ

だほ

じゃぼ

ずび

ずび

ぱん

ぱん

ぱん

ぱん

ぱん

ぱん

むちゅ

ぬちゅ

んお

んお

チンポぢゅぶぢゅぶ
するたびにおしっこ
の弧が
波打って面白かったあ♪

奥までおチンポで
押しつぶされちゃう!

次はボクが
排泄する
番です♥

ボクの白くて
プリップリのくっさい
ゼリーみたいなおしっこ♡

ハアッ
それっ
精液じゃ……
中に出す気なの
だめっ!

おまんこに
排泄しちゃい
ますからね♡



んん〜 すっきりした♪
狭いトイレの中は
熱気と臭いが籠もるから
外の空気が美味しい♪

お姉さんもちよっとお外に
出てきたらどうですか
リフレッシュできますよ〜
なんてそんな余裕もないかな？



にしし 恋人として一度挨拶
したいんです 一紹介して
くれますよね、お姉さん？

はい……



長時間セックスで
疲れ切っている身体に
ボクのおっもいプリプリ
ザーメンが覆い被さったら
身動きも取れませんか

仕方ない……
今日のデートは
ここまでですね

あっ お姉さん
次のデートなんですけど
そろそろお姉さんの家に
遊びに行ってもいいですか？

冥界にはすごい美人の
お姫様がいるんですよ？
お姉さんはその人に仕えて
いるんでしょう？

ドロォ

もわわ

むわわ

ぶちゅ……

ぬちゅ

ぬと

あとがき

唐突に薄い本描いてみたくなったので作ってみたらめっちゃ楽しいじゃん！たまにはマンガのようなものを作ってみるのもいいですねえ製作環境がガラリと変わりましたので常に新鮮な気持ちで完成まで進めることができました。

その代わりほとんどの事が初めての取り組みだったので失敗だらけ……最初はトーン使うとすごくマンガっぽい！と喜んでいたのにモアレという現象を知らなかったせいで結局トーンの使用はお蔵入りに……

まあ次に生かしましょう。

というわけではいずれは続きとして人里の子供Aが白玉楼へ進出し幽々子様と相見する話を描きたいと思います。もしも現実した時にはよろしくお願いします。それではありがとうございました。



Twitter <https://twitter.com/mikagamitiharu>

ピクシブ <http://www.pixiv.net/member.php?id=2460669>

メール konekonomilkire@hotmail.co.jp

